

Obihiro south commercial high school Volunteer club

☆令和元年度の主な活動内容☆

『国際フェスティバル』

お手伝い

(2月9日)



留学生による料理の試食コーナーで、お手伝いをしました。普段あまり料理をしないので、包丁で切るだけの仕事でも時間がかかり大変でした。ですが、一番大変だったのは、留学生の方が基本的に英語で指示をしてくるので、意味を理解することでした。

他国の料理を口にすることはあまりないので、とても良い機会でした。外国の料理は日本の料理よりも味付けが濃く、食べごたえもあり、とても美味しかったです。休憩時間には他のブースの展示をみるたり、ビンゴ大会などの催しにも参加できたので、とても楽しい時間を過ごせました。

『高文連全道ボランティア

研究大会』参加

(11月14日～15日)



旭川で行われた高文連全道ボランティア研究大会へ参加してきました。一日目は全体会が行われ、講師の方のお話を聴きました。今回の講演テーマは、SDGsについての講話で、SDGsの考え方や「17のゴール」と言われる目標について詳しく知ることができました。全体会後の質疑応答では積極的に質問をする人が多くいて、見習わなければいけないと感じました。

二日目には、各分科会にわかれて参加し、ボランティアに関する知識を増やしました。私の参加した第6分科会では、手話の講座を行っており、講師の方と当番校の生徒を中心に、楽しく手話を学びました。動物や物の名前、家族の表し方や自分の名前の表し方など、基本的な手話から、今人気の「パブリカ」を手話で覚えるなど、とても有意義な時間でした。

今回の高文連でも、今後の活動に役立つような知識や経験を増やすことができました。来年度に向けてさらに活動に力を入れていきたいです。

『親と子のふれあいコンサート
にしの風コンサート』
お手伝い（11月2日）



今年も、にしの風コンサートの司会を担当させて頂きました。今年は進行だけではなく、ジバサンダーという帯広のご当地ヒーローのヒーローショーがあり、そのなかのMC役を務めました。クオリティがとても高く、うまく演技できるか不安でしたが、リハーサルの時点でスタッフの方々が褒めてくださったので、本番も自信をもって演じられました。

子どもたちと手遊びをする時間もあり、来てくれた子どもたちがとびっきりの笑顔で手遊びをしてくれたことがうれしくて、とても印象に残っています。

『国際ソロプチミスト帯広
「夢を拓く」茶話会』
（10月31日）



今年度も、「夢を拓く茶話会」と題してソロプチミストの皆さんと茶話会を行い、お話を伺うことができました。自分のしたいことを諦めないで追い続ければ、実現するというのを、講師の佐々木さんのお話の中で知ることができました。

ソロプチミストの皆さんと南商ボランティア部との深い歴史や、Sクラブとは何なのかをということをも改めて知ることができ、とても勉強になりました。

『森のハロウィーン2019
お手伝い』
（10月27日）



Coming soon!



『体験入学・部活動体験』

(10月11日)

今年の体験入学は、ビーズストラップや折り紙を作る体験をしながら、部活動の説明をしました。体験に来た中学生は、それぞれが好きなものを作って、楽しそうでした。ビーズストラップなどの作り方を教えることで、自分たちも作り方を再確認でき、新たなアイデアも生まれました。

中学生のみなさん！南商に入学して、一緒にボランティアをしませんか！

『高文連十勝地区

研究会』参加

(9月26日)



高文連十勝地区研究大会に参加しました。午前の部では、地域の特性や強みを生かした活動について、子ども食堂の事例から学び、自分たちの町ではどんな活動ができるのかを考える内容でした。ほかの高校の仲間と交流をはかりながら、話し合いをすることができました。

午後の部は、手話学習体験を行いました。最初にとりもののトトロの「まんぼ」を手話で教えてもらいました。そして、昨年もお世話になった高野先生に、基本的な挨拶や物の名前、自己紹介の仕方を教えていただきました。他校には、指文字を覚えている生徒や人が話した言葉を手話に訳すことのできる生徒もいました。私たちは簡単な手話しか覚えていなかったのも、もっと手話の勉強をしていかなければと思いました。

今回の大会は、他の高校との意見交流や、自分たちの活動にないものを見つけることのできる良い機会となりました。今回の経験を自分たちの活動に活かしていきたいです。

『食べるたいせつ

フェスティバル2019in帯広』

(9月15日)



今年もコープさっぽろ主催「食べる・たいせつフェスティバル」のお手伝いをしてきました。今年は手作り芳香剤を作るお手伝いをしました。一人一人にわかりやすいように、丁寧に芳香剤の作り方の説明をすることができました。また、参加者のほとんどが小さな子ども達だったので、安全に芳香剤を作れるよう注意を怠らないように意識しました。子供達が楽しそうにしてくれていたのも、私自身も楽しくボランティア活動に取り組むことができました。

『みのり保育園
自由遊びの時間お手伝い』
(6月・8月)



みのり保育園で自由遊び時間のお手伝いをさせていただいています。普段小さい子と関わる機会が少ないので、とても良い経験になっています。はしゃぎまわる子供たちが怪我をしないように、楽しく体を動かしてお友達と仲良く過ごせるように配慮しなければならず、大変なごとはかりです。「保育士さんはとても体力のいる職業なんだ」と実感しました。「お姉ちゃん一緒に遊ぼう！」と声をかけてもらい、たくさんのおともたちと遊ぶことで、私たちもいっぱい元気をもらっています！！

『赤十字
トレーニングセンター』
(8月6日～8日)



北見で行われた赤十字トレーニングセンターに参加しました。三日間の日程で、各地から集まった小・中・高校生が四つの班に分かれて活動しました。赤十字の学習や献血セミナー、フィールドワークなどを行ったり、これから行う活動について先に見通しをつけておく先見や、みんなのためにどのような行動ができるかを考えるV. S. (ボランティアサービス)を行うことにより、三日間の間に、周りのことを考えて行動できるようになったり、積極性が身に付きました。今回のトレーニングセンターでは、三日間という長期のスケジュールでほかの学校の人たちと過ごすことができ、今までの自分にはできなかったことができるようになりました。この経験を、普段の学校生活の中で生かせるようになりたいです。

『オレンジリボンの制作
お手伝い』
(7月～8月)



「189」皆さん何の数字だかわかりますか？これは、児童相談所全国共通ダイヤルの電話番号です。子どもへの虐待はあってはならないことです。しかし、今も虐待による事件が多く報道されています。子どもへの虐待を防止する活動のシンボルとして誕生したオレンジリボンの制作をお手伝いしています。子どもへの虐待のない社会を実現するために、少しでもお役に立てたらという思いを込めて、一つ一つ大切に作っています。

『南商祭の基金を
届けてきました!』
(7月30日)



学校祭のなかでボランティア部で集めた募金を日本赤十字社に寄付させていただきました。寄付金の受け渡しは市役所の会議室で行われました。これからも赤十字の活動に貢献できればと思っています。

『赤十字
幼児安全法講習』
(7月25日~26日)



本校を会場にして、赤十字幼児安全法講習を開講していただきました。一日目は主に座学で、災害時だけでなく日常生活にも役立つ知識をたくさん学びました。二日目は心肺蘇生の実技を中心に習いました。成人相手の心肺蘇生とは方法が違い、新たな知識を得ることができたので、乳幼児が倒れているときにも、自ら率先して心肺蘇生に取り組もうと思いました。二日目の最後に、試験を受け、この試験に合格すると、幼児安全法支援員の資格を取得することができます。二日間練習した実技は難しかったのですが、うまくできました!! ~~合格できていたらうれしかったです。~~合格しました!!

『南商祭 基金活動』
(7月13日)



7月11日から、待ちに待った南商祭が開幕しました!! ボランティア部では、フェアトレードで購入した材料による手作りのビーズストラップや、羊毛フェルトを使った様々な小物を作り、募金をしてくれた皆様にお配りする準備を進めてきました。南商祭一般公開当日の13日は、あいにくの雨模様…。少々不安もありましたが、実際には大盛況で、私たちも予定より1時間早くブースを閉めることになりました。多くの皆様のご協力に、心より感謝申し上げます。



『市民公開講座

『考えてみよう！腎臓移植（仮）』
啓発動画撮影協力
(5月～6月)



臓器移植についての啓発事業である『移植医療フォーラム』のお手伝いをしました。今回は、臓器移植の実例を基にした「命のリレー」という劇に出演させていただきました。台本の読み合わせでは、実際に臓器移植を経験しているとかち「すずらんの家」の皆さんに混じって、より感情をこめて読み合わせをすることができました。撮影当日は緊張や不安がありましたが、撮影現場がアットホームな雰囲気でもって演じやすかったです。初めての演劇だったので、セリフが覚えられなかったことなどミスもありましたが、みんなで励ましあって成功させることができました。完成した映像を見て、表情が硬かったり動きがぎこちなかったりしていましたが、本当の家族のように役を演じることができたのでよかったです。このフォーラムを通して、多くの方々に臓器移植への関心を深めてもらえたらと願っています。

『つつじっ子クラブ

わくわくサタデー』

流しそうめん お手伝い
(6月15日)



今年も、つつじが丘小学校・つつじっ子クラブさんのそうめん流しにお手伝いに行きました。今回は、準備時間と空き時間に子どもたちと一緒にバスケットやバトミントンで遊びました。

私たちも、そうめん流しを体験させていただいたのですが、子どもたちは流れてくるそうめんを箸で頑張っつつかんでいて、途中から流れてきたトマトやブドウなどに大喜びでした。流しそうめんをする機会はあまりないので、私たちもとても楽しかったです。

『高体連サッカー競技』

当番校業務お手伝い
(5月23日～24日)

高体連の二日間、本部設営の準備と接待係を担当しました。選手や審判の皆さんがスムーズに試合を行えるように、周りをよく見て積極的に行動し、気持ちの良い挨拶も心がけました。当日は風が強く、気温も高かったのですが、全力で戦っている選手の皆さんに負けないよう、私たちも頑張りました。



『ネイパールあしよろ
春のこどもフェスティバル』
お手伝い
(5月5日～6日)



春のこどもフェスティバルにお手伝いに行きました。今年は、少人数ながら頑張ってきました。前日は、会場設営のため、ソファを運んだり、館内の案内表示を設置したりしました。案内表示のパネルは、どこでどんなことをしているのかを自分たちが把握しておらず、少し準備が遅れてしまいました。そのことから、当日の自分たちの担当するところではない部分もしっかりと確認しておくこと、周りのことを見ておくことが大切だと思いました。当日は、館内に来てくれた方の受付を担当しましたが、呼びかけの音が足りなかったかなと感じました。来年もまた参加して、今回の反省を生かせたら良いなと思いました。また、他の学校の方との交流ももっとできたらいいなと思いました。

『グリーンパーク
「クリーン大作戦」』
お手伝い
(4月26日)



グリーンパークのたんぼぼ抜きに行ってきました。主に、公園に生えているタンポポを抜き、それと一緒にゴミ拾いと、ベンチ上の石を落とす作業をしました。たんぼぼは、根が長くて抜くのがとても大変でした。一緒に作業していたライオンズクラブの方々は、とても抜くのが上手でした。今回参加して、グリーンパークの芝生を綺麗に保つためには、タンポポやごみを取り除くことが大切であることがわかりました。例年よりも学生の参加人数が少なかったようですが、とても大切な活動だと感じました。

『トカトカフェスタ』
お手伝い
(4月14日)



ソロフチミストさん主催のトカトカフェスタにボランティアとして参加しました。お手伝いした販売のブースでは、お客様の言ったものを素早く袋詰めして、会計も、金額を間違えないように気を付けました。パンやドーナツ、お菓子などは、すべて売り切れとなり、たくさんの方に購入していただきとても嬉しかったです。会場の皆さんに、とても優しく説明してもらったり、「ありがとう」と感謝の言葉を貰えたりして、とても嬉しかったです。

『 日常の活動』



ボランティア部は、毎週木曜日が活動日です。週末に参加するイベントお手伝いの打ち合わせを中心に、点字の練習、手話のビデオ学習、車いすの介助練習、校舎周辺のごみ拾いなどの活動をしています。検定や定期考査が近くなると、部室で勉強することもあります。先輩が、優しく（時に厳しく！）教えてくれます。





Coming soon!

工事中!